

Heroldo de HEL

N-ro 138

Novembro 2011

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

北海道エスペラント連盟

[Enhavo/目次]

- 表紙、Enhavo/目次 P. 1
- Ĉe KOMUNA ESPERANTO-KONGRESO de Japanio kaj Koreio P. 2
日韓共同エスペラント大会参加記/HOŠIDA Acuŝi
- Raporto pri la 75-a Ĝenerala Kunsido de Hokkajda Esperanto-
Ligo/第75回北海道エスペラント大会・連盟総会報告/KAWAI Yuka
- Protokolo de la 1-a Komitato Kunsido de HEL P. 4
北海道エスペラント連盟 第1回委員会記録/KAWAI Yuka
- HELの委員を引き受けて/末永 章子 P. 5
- ELPLA-Festivalo 2011/エルプラまつり2011 P. 6
「北から笑顔をひろげよう!」/HOŠIDA Acuŝi
- 「出張しみサポカフェin地下歩行空間(9/25, 10時~ 16時)」 P. 7
参加報告/後藤純子
- Anonco: Baldaŭ komenciĝos La Novembra Esperanta Legado-
Sumoo! / お知らせ: エスペラント読書大相撲11月場所が始まります
/川合由香/ KAWAI Yuka P. 8
- Demando kaj respondo pri S-ro MUKAI Toyoaki, nia malnova
samideano/ベルギーから向井豊昭さんについて問い合わせ/
HOŠIDA Acuŝi
- Danke ricevitaj -受領郵便物- (星田淳 扱い) P. 11
- Protokolo de la 7-a Komitato Kunsido de HEL/ P. 12
北海道エスペラント連盟 第7回委員会記録
- Protokolo de la 9a Kunsido de Loka Kongresa Komitato por P. 13
la 99a Japania Esperanto-Kongreso
第99回日本エスペラント大会LKK 第9回会合議事録
- 第99回日本エスペラント大会 拡大LKK 会合 議事録 P. 15

Ĉe KOMUNA ESPERANTO-KONGRESO de Japanio kaj Koreio

日韓共同エスペラント大会参加記

HOŠIDA Acusi

Mi partoprenis en la Komuna Kongreso, sed ĉefe devis esti ĉe la budo de 99-a Japana Kongreso, ĉar neniu alia HEL-ano estis tie.

この記事の題を「参加記」とするのは不適當かもしれない。参加を申し込み、会場には行ったが出来ることのできたプログラムはほんの一部だったから。

会場で翌年の日本大会のPRと申込受付を始めるのは恒例になっているようだ。今回も来年の札幌の大会の Budo(出店、スタンド)を出し、「北海道からの参加者が交代で詰めます」と予定したが、来てみると北海道からは私と Ne-HEL-ano 1人だけ。結局私が Budo に張りつくことになった。だが都合を見ては犬丸さん(JEI 理事、KKS)や堀田さん(JEI 評議員)も受付に座ってくれ、大いに助かった。おかげで短時間だがいくつかの分科会(合唱練習、歴史教科書、Esperanto-rondoj japanaj kaj koreaj, など)をのぞくことができた。Koran dankon!!

閉会式では来年の日本大会への招待演説と Simbola transdono de kongresa flago(形式的な大会旗受取り)を行った。大会期間中に受け付けた参加申し込みは42人。Bonvenon al Sapporo, karaj samideanoj!!

閉会式のあとの4コースの Duontagaj ekskursoj(半日遠足)は会場から少し下がったソナム市の池を回る無料のコースを選ぶ。koreaj ĉiĉeronoj が案内してくれる。公園で売っていた「おつまみ?」は生糸を取ったあとの 蚕(さなぎ?)を煮染めたもの。淡泊な味で結構いける。

Postkongresa ekskurso はバスで東海(日本海)海岸に出、見事な岩山の Soraksan(雪嶽山)や周辺温泉、仏閣などをまわる1泊2日の旅だった。

Raporto pri la 75-a Ĝenerala Kunsido de Hokkajda Esperanto-Ligo
第75回北海道エスペラント大会・連盟総会 報告

KAWAI Yuka (Sekretario)/川合由香(事務局長)

去る10月2日(日)、「かでの2.7」(札幌市)において、第75回北海道エスペラント大会が開かれました。午前中は連盟総会、午後は来年の日本大会招致に関する現地実行委員会拡大会合、終了後にバンケードを持ちました。

横山委員長(道立衛生研究所勤務)が放射能がらみのお仕事で土日も出勤、北海道大会には遅れて参加されたので、代わって事務局長から連盟総会の報告をいたします。

前日からの急激な冷え込みと雨のためか、事前のanoncoが不十分だったためか、参加者わずか11名(うち1名は川合の子供)といういささか寂しい連盟総会になってしまいました。11名というのは、2005年の第69回大会(登別市にて開催)の11名と並ぶ過去最低の数字です。戦時中よりも少ない!日頃会員録の管理をしている事務局長としては非常なショックと危機感をおぼえました。HELには道外在住の会員も少なくありませんが、それを考慮に入れても、参加者数が会員数の1/5というのでは、一口に言って「活動は低調」と認めざるを得ません。総会でもそこが話題の中心になりました。

「La Espero」斉唱で連盟総会開始。後藤義治氏を議長に選出し、議案書(「Heroldo de HEL」前号とともにお送りしたもの)に沿って議事が始まりました。

広報部・研究教育部からの事業報告と次年度活動方針は議案書通りに承認されました。

焦点となったのは、事務局・機関誌部からの報告と方針案です。「(各種行事への一般参加者や、札幌エス会・苫小牧エス会にだけ入っている人に)組織(HEL)加入の利点を感じてもらう必要がある」という川合の報告に対し、「HELは広域団体なので、個々の会員にサービスが行き渡らず、入る利点が見つけづらい」という指摘がありました。「HELからのサービスは、端的に言って機関誌しかない」との発言(後藤義治氏)に呼応して「簡単ではないが、機関誌には改良の余地がある」といくつかの提案が出されました。「外部の人に漫画を頼む」「連載読み物を載せる」「懸賞つきクイズを載せる」「誌面を(一部でもよいので)カラー化する」「イラストを入れる」「行間を空ける(高齢者が増えているので、

老眼対策)」などです。このうち、最後のものだけはその場で決定、次号から（この号から）適用、となりました。他の改良案も、できるところから実行に移し、「読まれる機関誌」（星田氏）にしてゆこう、と決めました。

決算報告と予算案は滞りなく承認されました。

議案書にあるとおり、連盟規約改正案が出され、満場一致で可決されました。第13回改正の内容は、連盟会費に新たに「失業者等割引会費1千円（失業・被災等により生活に困窮する会員は委員会への自己申告によってこの会費を払うことができる）」を設けたことです。生活苦を理由にHEL やエスペラントから遠ざかる会員が出ないようにしたいという趣旨が支持されました。

やや難航したのが委員人事です。2011年度の委員のうち、樺山裕介・中田実・切替英雄の3氏が辞任されました。3名減っても主要な役職は維持できるのですが、「減ってしまった分を空席にしておくのはよくない」との声があがり、新たに末永章子・山下博子・小渕修子の3氏が委員に選ばれました。正直に書けば、総会に参加された非・委員のうち、相対的に若い方々を拝み倒した、というのが実態ではあります。3氏に感謝するとともに今後のご活躍に期待します。

人事を済ませて議長解任、記念撮影をして総会は終了しました。

バンケードは道庁前の「KKR 札幌」で。総会参加者11名が全員出席し、和やかに談笑しました。「KKR 札幌」は来年の日本大会のバンケード会場（仮予約済み）なので、その下見も兼ねました。

来年の北海道大会は、少なくとも今年を上回る参加者を得たいものです。最後に、今年の参加者名を挙げます：横山裕之・星田淳・児玉広夫・小渕修子・末永章子・後藤純子・後藤義治・阿部映子・山下博子・川合由香・川合晴（敬称略）。

Protokolo de la 1-a Komitato Kunsido de HEL

北海道エスペラント連盟 第1回委員会記録

KAWAI Yuka

出席者：横山・川合（記録）・後藤（純）・星田（進行）・阿部・後藤（義）・末永・小渕・山下・児玉（オブザーバー）

日時：2011年10月2日（日）16:30～17:00

場所：かでの2.7 1階ロビー

<議題>

◆委員人事◆

昨年度委員であった樺山裕介・中田実・切替英雄の3氏が辞任された。

新たに末永章子・小淵修子・山下博子の3氏が就任。

会計監査は馬場恵美子氏が辞任された。後任として白濱晴久氏を推薦（※）。山岸悦子氏は留任。（※委員会翌々日、承諾を得た。）

委員間の役割分担は以下の通り決定した。

委員長：横山裕之 事務局長：川合由香 会計：後藤純子

広報部長：横山裕之（兼任） 機関誌部長：星田淳

研究教育部長：阿部映子

委員：末永章子 委員：小淵修子 委員：山下博子 委員：後藤義治

◆次回委員会◆

日時：2011年11月6日（日）16:00～（※13:00～15:30にLKK会合）

場所：札幌エルプラザ（部屋は未定）

HELの委員を引き受けて

末永章子

今年のHELの大会で、私は及ばずながら委員を引き受けました。来年は札幌でエスペラントの日本大会が開催されます。この大会が成功裏に終わることができますよう、微力ではありますが、委員の一人として大会運営のお役に立ちたいと思っております。

日本エスペラント大会まで、あと365日

この機会に、エスペラントを習い始めた頃の気持ちに振り返り「少しでも、エスペラントで会話をしたい」を改めて痛感しております。どれだけ覚えられるかわかりませんが頑張ろうと思っております。

どうぞよろしく願いいたします。

2011. 10. 7.

ELPLA-Festivalo 2011

エルプラまつり2011「北から笑顔をひろげよう！」

HOSIDA Acusi

ELPLA estas la mallongigo de EL-PLAZA, nomo de la domo, kie nia Hokkajda Esperanto-Ligo(HEL) kaj multaj civilaj rondoj aŭ organizoj kunvenas kaj agadas. ELPLA-Festivalo okazas ĉiujare en septembro por montri antaŭ la publiko, kiel agadas la organizoj. Ĉi-jare HEL partoprenis en la Festivalo triafoje.

3回目になる今年のエルプラまつり、だんだん部屋などの条件がよくなってきた。札幌エルプラザ4階の男女共同参画研究室2で10時から16時まで。

8月苫小牧で展示した資料のうち 世界大会(コペンハーゲン)関係のものを屋外に、その他KLEGから借りた「エスペラントとは？」のパネルなどを屋内に展示し、テーブルには本などを並べた。

今回初めて企画されたスタンプラリーは人集めに大きな効果があったようだ。HELの部屋もスタンプポイントの一つになったので子供連れの(？子供に連れられた？)親が次々におとづれる。ポイントごとに貼り出されたクイズが解けたら(やさしい問題で、事実上全員)「正解です」とスタンプを押す、そこでエスペラントの解説チラシを渡して説明したり、こどもには「家の人に読んでもらってね」とチラシを渡す。時々ちょっと出てエレベータ前などでの呼び込み「4階の研究室2でエスペラントの説明をしています」も行った。

屋内の展示に目を通してくれる人にはいろいろ説明して話し合ったりできたが来場者名簿に自発的に名を書いてくれる人は少なく6人だけの名が残った。

入場者数は300名と多かったがやはりスタンプラリーの効果か。参加協力をいただいたHEL-anojは(敬称略)阿部映子、後藤義治、後藤純子、星田 淳、白濱晴久、横山裕之 の6名。Koran dankon pro via kunlaboro!!!

「出張しみサポカフェin地下歩行空間(9/25, 10時～ 16 時)」参加報告

後藤純子

このタイトルを見ても何の事かさっぱり分かりませんよねえ！ 「しみ」とは、市民のことで、つまり「市民サポートカフェ」を縮めてあるそうです。札幌市エルプラザの市民サポートセンターでは、新しく「札幌駅前地下歩行空間市民活動活性化事業」に取り組む事になりました。その目的は、市民町づくり活動を行っている団体が、情報発信や活動発表を行い、より多くの市民に活動の趣旨を直接伝える事により、市民の理解を得るとともに通路の賑わいの創出にも寄与できるということです。参加の条件としては、同センターに団体登録している団体のみ。

主催者側からHEL に参加の要請があった時、委員会として「労多くして功少し」ではないか？ と危惧する意見もありましたが、「エスペラント普及 の為には凡ゆる機会を活かすべきだ」と参加を決めました。

とはいえ、我々も8月25日の説明会に出て、やっと具体的なことが判ってきました。その「しみサポ」の場所は、地下鉄札幌駅の傍の入り口を入った左側のイベントコーナーにあり、そこへ参加25団体が各自のブースを設けるとのことでした。その日、場所決めのかじ引きが行われましたが、エスペラントを知ってもらえるよい機会になりました。

当日は、9時から各ブースで設営を行いました。30m 程の空間に二重になって25団体が入るので1ブースに、長机1つ、背後に181×120cm の衝立パネルが配られ、それには、主催者側が作成した団体の紹介パネル(A1サイズ) が貼られました。因みにHEL の紹介は、「北海道に於けるエスペラントの宣伝と実用をはかり、民主的文化の向上に寄与し、世界的な交流をはかることを目的とする。」でした。このパネルの上部に後藤義治さんが、衝立の幅いっぱい「エスペラントは平和の言葉です。」と墨書された模造紙を貼り、机の前に世界エスペラント大会のスナップ写真を貼った紙を垂らしました。机上には、横山さんがパソコンをセットされ、ずっとDVD が流されていました。

さて、反響はいかに？ はっきり言って、私達は、あまり期待していませんでした。場所は、狭いし、第一、地下道を通る人達から我々のブースは見えません。しかし、イベントコーナーに入って来る人も結構いて、その人達は、パネルを読んだり、中には質問して来る人もいました。そういう人達をカウントしたら、100人、ただ、パンフレットだけ受け取った人が100人です。計200枚のパンフレットを配りました。このパンフは、三つ折りのカラー刷りで、後藤義治さ

んの力作です。また、興味を持った人には、プリントした文法入門の手引を渡しました。通行人だけでなく、25団体の代表者とパンフレット交換をしたり、隣のブース（「根っこの会」-正食を奨める会）の人にエスペラントの宣伝をしたりで我々スタッフ一同は、一日、エスペラントの営業マンをがんばりました。そうそう、「昔、エスペラントを勉強しましたよ。懐かしいなあ。」と、言ったおじいさんもいました。しんどかったけど、やったらやっただけのことはある—これが私の実感です。

（スタッフ：川合由香、後藤義治、横山裕之、後藤純子、他に会員の山岸悦子さんが、来て下さり、パンフレットも配って下さいました。Dankon!）

Anonco: Baldaŭ komenciĝos La Novembra Esperanta Legado-Sumoo!

お知らせ：エスペラント読書大相撲11月場所始まります

川合由香 / KAWAI Yuka

本誌前号 (N-ro 137) で紹介しました「エスペラント読書大相撲」の11月場所が13日 (日) に開幕します。参戦を希望される方は、興行主の堀泰雄さん (hori-zonto@water.sannet.ne.jp) まで、読む本・しこ名・住所・1日に読むページ数を申告してください。眠っている本をお持ちの方、この機会にぜひ読みましょう。

La Novembra Esperanta Legado-Sumoo, kiun mi prezentis en la lasta numero de ĉi tiu organo, komenciĝas en la 13-a de novembro. Se vi volas partopreni en ĝi, bv. sinanonci al s-ro HORI Yasuo (hori-zonto@water.sannet.ne.jp), la prizorganto, titolon de via legota libro, luktnomon, poŝtadreson kaj kiom da paĝoj vi intencas legi. Se vi havas dormantajn librojn, vi legu ilin ĉiuokaze, mi rekomendas.

Demando kaj respondo pri S-ro MUKAI Toyoaki, nia malnova samideano

ベルギーから向井豊昭さんについて問い合わせ

HOŠIDA Acusi

Antaŭ unu jaro en N-ro 132 de nia organo (Novembro 2010) mi informis pri S-ro Mukai forpasinta en 2008. Ĉi-jare en julio oni demandis pri li

el Belgio.

ちょうど1年前 Heroldo de HEL N-ro 132 に 向井さんの紹介記事を出しました。ところが今年7月ベルギーから彼について問い合わせのメールが来たので紹介します。

★送信者: Jean-Marie JACQUES

件名 : MUKAI Toyoaki 日時 : 2011 年7 月10日 21:02

Saluton, estimataj samideanoj,

Mi skribas al vi nome de samurbano mia, S-ro Raymond DEMARCHE, emerita instruisto, delegito de UEA loĝanta 22 strato Donckier en 4800 VERVIERS (Belgio) - kiu ne havas retaliron.

Li petis de mi ke pere de la reto informiĝu pri: MUKAI Toyoaki, kies adreso - se mi bone notis - estis mituisi-tyo Hokkaido (059-32).

Ĉirkaŭ la jaro 1970 ambaŭ estis esperantistaj instruistoj kaj kunlaboris (kune kun siaj respektivaj gelernantoj) kadre de "Graĵnoj en Vento" (lernejaj interesanĝoj per esperanto).

Mi efektive trovis sur la reto spuron de homo kiu kunlaboris, kun la geknaboj de elementa lernejo en Kerimai, por ilustru parton de la libro "Ainaj popolfabeloj" aŭ "Ainaj jukaroj". Supozeble ja temas pri li.

Sed mi ankaŭ trovis alian ret-paĝon pri japana verkisto naskiĝinta en Tokyo en 1933 kaj mortinta en 2008, ankaŭ instruisto (sed la artikolo ne precizigas ĉu esperantisto): ĉu temas pri la sama persono?

Estimataj samideanoj, mi ne postulas de vi longajn serĉadojn sed eble iu el vi konas la homon aŭ memoras pri li: en tiu kazo, bonvolu mallonge respondi al mi. Mi supozas ke mia amiko Raymond ankaŭ ŝatus korespondi kun li. En lia nomo, plej korajn dankojn,

Jean-Marie JACQUES 2011-07-10

要旨は:

- > VERVIERS (Belgio) の UEA-Delegito である S-ro Raymond
- > DEMARCHE が1970年ごろ Graĵnoj en Vento (エスペラントによる
- > 学校間交流) で連絡していた当時北海道三石町けりまい小学校の
- > MUKAI Toyoaki さんについて知りたい、ネットで分からないか、

- > とのこと。そこで S-ro Jean-Marie JACQUES が調べてみると
- > "Ainaj jukaroj" の挿し絵を子供たちに描かせたのがこの人らしい。
- > ところが 1933 年東京生まれで 2008 年に死んだ同じ名前の作家が
- > いることも分かった。これは同じ人間だろうか？
- > ご面倒かけますが分かることがあればお知らせください。

これに対して星田は次のメールを送りました。1年前の星田の記事をほぼそのままエスペラントにした内容ですね。

☆送信者: HOŠIDA Acuŝi

件名 : Re:MUKAI Toyoaki 日時 : 2011 年7 月11日 4:30

Estimata samideano,

Mi konas lin. Li laboris por "Grajnoj en vento", kiam li estis instruisto en elementaj lernejoj. Iam mi vizitis lin en Kerimai en iu sepdeka (1970 plus) jaro. En iu naŭdeka jaro li transloĝiĝis al Tokio por esti verkisto kaj post jaroj lia nomo koniĝis al publiko.

En 2007 li komencis eldoni personan gazeton(leterojn al legantoj) "Mortos"(enhavo:japanlingva), kies lasta eldondato estis 2008-08-15. Eble li volis ion testamenti antaŭ sia morto pro Kancero. Lastajn dudek-kelkajn jarojn li estis for de Esperantujo, sed en lia koro vivis Esperanto ĝis la lasta momento, mi pensas.

En "Ainaj Jukaroj", kiun ni eldonis, troviĝas desegnaĵoj de infanoj, kiujn li instruis en la lernejo de Kerimai.

Sincere via HOŠIDA Acuŝi

これに対して次の礼状が 星田に届きました。

★送信者:Jean-Marie JACQUES

件名 : Re: Dankon pri MUKAI Toyoaki 日時 : 2011 年7 月11日 23:28

Plian saluton, estimata samideano.

Mi tutkore dankas vin pro via respondo kiu, kun la informoj rete ĉerpitaj pri tiu verkisto, supozeble sufiĉos por mia amiko Raimond kaj do finigas mian laboron. Kun miaj plej sinceraj salutoj,

Jean-Marie JACQUES 2011-07-10

*Eskalo 第141号(2011年第3号)、2011年6月29日、川崎E.会、B5 X4頁のうちE.文1頁半。トップ記事はベトナムに住む会員臼田玲子さんが開いた kafejo のこと。次の頁にはブラジルから出張中のエンジニア一家が例会に来ていろいろ話してくれたこと。

*英文リーフレット(Sapporo Bar Association)送付のご案内：札幌弁護士会、A5X4頁、英文。元 SES会長の吉原正八郎さんは札幌弁護士会長だったこともあった。

*NOVA VOJO:N-RO 476 AŬGUSTO 2011, EPA (エスペラント普及会)、A5 X34頁中E文10頁。「中華全国世界語協会創立60周年記念式典に招かれて」—5月北京での式典、海外9ヵ国、国内20値域から260人参加。故宮博物館の観光ガイド(録音)にエスペラントも使われているとのこと。会員名簿に北海道から高山利夫、三井優子、田村佐登子、後藤純子、留目昌子、谷口岩雄の名がある。裏表紙に96回世界大会の写真。

*Ponteto/ (Bulteno de Esperanto-Ligo en Regiono Kantoo: 関東エスペラント連盟)/ Septembro 2011 N-ro 248;B5 X20頁のうちE文5頁弱。「武者小路実篤と新しき村とエスペラント」は細かい記録だがもっと調べるとのこと。

*Mejlstono: 2011 septembro N-ro

226 仙台E会:B5X10 頁中E.文2頁強は Vojaĝo al Ĉinio/Gotoo Hitosi と Mia somera vojaĝo al Germanio kaj Danlando/SAITO Tune. 11月12日14~16時仙台市民活動サポートセンターで行われる「ホントの国際語って」の案内チラシ同封。

*Novajoj Tamtamas: Internacia Gazeto de Jokohama Esperanto-Rondo (JER, Hama-Rondo); N-ro 263 / septembro 2011, A4X4頁、全文E. EKS-KURSO TRA LA MISTEROJ DE ROMO 1 / Glaŭco G. Pompilio はローマの怪談の第1回。

*La Tamtamo: 第435号, 2011年9月号, A4X8頁、横浜エスペラント会/JER発行、日本文。10月22~23日のよこはま国際フェスタでは公園にテントを出して宣伝する予定。「エロシェンコ盲学校の資料などから/井崎倫子」には「夜明け前の歌」に出なかった新発見も。「エスペラントの16か条文法とは/柴山純一」連載中。

*La Movado; 関西エスペラント連盟 (KLEG)発行, N-ro 728 oktobro 2011, B5X16 頁のうちE.文4頁半。巻頭文は第96回世界大会(Kopenhago)。太宰治の列車/La Trajno trad. Konisi Gaku (対訳)と「私が出版を担当した本/峰芳隆」の連載が始まった。

*NOVA VOJO:N-RO 477 OKTOBRO 2011, EPA (エスペラント普及会)、A5 X34

頁中E文11頁。La Stonurbo Tiahuanako/Atilio Orellana Rojas は南米アンデス高地の古代遺跡の謎。AZMONDO通信31 は15年前から計画し少・中学生のこども3人を連れエスペラントを使って世界旅行中のスイス人夫婦のこと。Bonan kaj belan vojaĝon al ili!裏表紙は8月モンゴルを訪問した 10 oomotanaj junuloj の報告写真。

*Novajoj Tamtamas: JER, Hama-Rondo; N-ro 264/oktobro 2011, A4X4頁、全文E. Tetrinkejo ĉe montokolo(原作小川未明「峠の茶屋」、esp-igis AIDA Kiyoshi)は連載第3回。

*La Tamtamo: 第436号, 2011年10月号, A4X8頁、横浜エスペラント会/JER発行、日本文。10月29日の国際語エスペラント無料セミナー、11月5日からの本格的講習会と予定が続く。「講習会だより」によると中級の3つのクラ

スとサローノで各々別の本を読み、読書会ではではまた独自に本(今回は犯罪ドラマ Falĉita kiel fojno)を選んで読み報告している。無料セミナーのチラシに川合 HEL事務局長も登場。

*受講生通信 第138号, 2011-10-01, 沼津エスペラント会, B5X10 頁の内E. 文14行。

*La Movado; 関西エスペラント連盟(KLEG)発行, N-ro 729 novembro 2011, B5X16 頁のうちE. 文2頁半。La Movado欄に札幌エルプラまつりの記事(後藤純子)。本格的な内容の「モバード俳句」はこの号で30回目。Laŭlumの Vortaro por Lernantoj は110回目。KLEG創立60年を振り返って・シリーズのトップは「KLEG誕生のころ/赤田義久」。Mikspoto に朝日新聞道内版9月13日の星田淳の紹介記事。

Protokolo de la 7-a Komitato Kunsido de HEL 北海道エスペラント連盟 第7回委員会記録

日時 2010年9月3日(土曜日) 15:00 ~17:00

場所 札幌エルプラザ 男女共同参画研究室4

出席者: 横山[司会]、阿部、川合、後藤(義)、星田、後藤(純)[記録]

[議事]

- 1、組織…新規加盟者なし、退会者なし(予告1人)、会費切れ8人
- 2、財政…2012年度予算にパンフレット代44,000円を入れていない。
- 3、広報…HP 9/2現在アクセス数—66,897件
メルマガ…8/21に150号を発行、部数477。読者を増やす方法を考えよう。記事を送ってほしい(担当者より)。
- 4、情報・宣伝 三つ折り、カラー刷りのエスペラント宣伝用パンフレット[

後藤(義)委員作成]1000部が出来上がり、早速、エルプラまつりなどに活用出来る。NHKのボランティアネットに登録する案も紹介された。星田委員による戦争体験証言の講師紹介にエスペラントにも触れられている。

5、教育・研究 土曜会”Sur sanga tero”, 月曜会「星の王子さま」, 苦小牧「銀河鉄道の夜」を学習

6、機関誌…137号を90部発行。今回は、編集者のパソコンにトラブルが発生、ご苦労をかけた。

7、年間計画

○エルプラまつり：9月10日(土) 8時45分～準備、10時～16時本番、以後17時迄片付け：参加：阿部、後藤(義)、後藤(純)、星田、横山各委員。準備するもの：展示物、パンフ、本DVD、画用紙、画鋏等。

スタンプラリーに対応準備：問題用紙、スタンプ、来場人数把握

場所：札幌エルプラザ、男女共同参画研究室4

活動：資料の展示、入門講座、パンフ配り

○地下歩行空間イベント：9月25日(日) 9時集合、準備、本番10時～16時、以後(エルプラザの市民 17時迄片付け、参加：川合、後藤(義)、後藤(純)、横山各委員(市民?活動活性化事業) 準備するもの：展示物、パンフ(エルプラまつり終了後持ち帰る)

場所：地下歩行空間イベント広場(北4条)エスペラントブース

活動：資料の展示、パンフ配り、エスペラントの説明

○北海道大会：10月2日(日) 場所：かでの2・7、

10時～12時：HEL 総会、議長：後藤(義)委員、規約変更提案あり。

13時～15時：LKK 拡大委員会、議長；星田 LKK委員長

15時～16時：HEL 12年度第1回委員会

16時30分～：バンケード(場所未定)

○委員会人事：切替氏が任期途中で辞任。総会で現状を訴え会員の協力を得たい。会計監査は白濱、山岸両氏に依頼する。

☆ 次回委員会：開催日未定(LKKに合わせるため) 場所：札幌エルプラザ

Protokolo de la 9a Kunsido de Loka Kongresa Komitato por

la 99a Japana Esperanto-Kongreso

第99回日本エスペラント大会LKK 第9回会合議事録

日時：2011年9月3日（土曜日）13:00～15:00

場所：札幌エルプラザ 男女共同参画研究室4

出席者：星田[司会]、阿部、川合、後藤(義)、横山、後藤(純) [記録]

[議事]

1. 記念切手及び記念スタンプについて

記念切手は、80円と50円を注文する。図柄は3種類。後藤(義)委員の油絵に決定。注文数は、昨年、一昨年の販売実績を訊いて決める。(川合委員が問い合わせる。) 記念スタンプの中にローマ字で地名を入れるかどうか審議したが、制作者に任せることにした。制作者：後藤(義)委員。大会臨時郵便局は、Salonoの中に置く。

2. プログラムについて

○シンポジウム

テーマや方向性について、いろいろな意見を出し合った。1) 原発問題、2) 自然保護、3) 北海道の開拓の光と陰などが挙げたが、北海道外の参加者にとって3)が魅力的では?ということで3)に決定した。講師は、開拓記念館の学芸員に依頼する。(担当：横山委員)

○アイヌ舞踊

実施するかどうか懸案だったが、既にタイムリミットが来ているので審議して実施に決定した。

○Amika Vespero

部屋予約がまだなので、9月中に144名用の820号を予約する。

[後藤(純)委員→犬丸さんへの連絡も]

○バンケード 料金は、La unua informilo に載せた通り6,500円で実施。7月の委員会でジンギスカンは、落ち着かないという意見が出ていたので近くのホテルをさがす。(阿部委員)

○大会後観光：担当の横山委員が3月以来連絡なしで欠席(*9月、辞任の意思表示*)なので業者との交渉など進んでいない。

3. 宿泊 格安ホテルや旅館も入れたホテル案内一覧表を作って、原稿をJEIに送る。(横山委員)

4. お弁当 お茶付き950円でさがす。(阿部委員)

☆ 次回委員会：11月19日(土)か26日(土) 場所：札幌エルプラザ
部屋未定 (のち犬丸さんの希望により 11月6日(日)に決定)

第99回日本エスぺラント大会 拡大LKK 会合 議事録

日時：2011年10月2日 14:00～15:50 場所：かでの2.7 540 会議室

出席者：星田（進行）・後藤（義）・後藤（純）・阿部・横山・川合（記録）・
児玉・山下・小渕・末永

★記念切手・スタンプ

- ・デザイン完成した（後藤（義））
- ・郵便局の感触はよさそうと中田さんが言っていた。来年1月頃から具体案にかかりたい（横山）

★講演

- ・演者（石城謙吉氏）から演題「世界遺産・知床」を変更したいとの連絡あり（星田）
- ・一般公開講演にするのはもちろん
- ・「開会式後のホールでは（犬丸氏）」というのは、日程的にありえない

★シンポジウム

- ・テーマ「北海道開拓の光と影」（仮称）は承認
- ・基調講演者（開拓記念館学芸員）への交渉は、まだ。これからかかる（横山）

★アイヌ舞踊

- ・料金、調査中。多分、「10名で20万円くらい」が相場（横山）

★Amika Vespero

- ・部屋は予約済み（144名収容）（後藤（純））
- ・「グループ懇談はいかが（犬丸氏）」というのは、具体的にどうすればよいのか分からない。“議論”は避けたい。

★記念出版関連番組（犬丸氏提案）

- ・NHK「プロジェクトX」で放映された「襟裳岬に春を呼べ」が、記念出版の絵本の内容と対応している。この番組のDVDを入手して上映する→決定→後藤（純）担当とする

★大会後観光

- ・見積りはこれから取る。人数が判らないとどうしようもない面があるので、
推定人数（仮に「バス3台で120人」）
確定人数（本番が近づいてから）
の2回、見積りを取る（後藤（義））
- ・バスの経路は、洞爺湖からの復路、新千歳空港に寄るようにしてもらい、下車

したい人はできるようにする (多数意見)

- ・宿の程度は「中の上」くらいと考える (後藤 (義))
- ・岡田弘北大名誉教授 (現地在住?) に有珠山の案内を頼んではどうか (後藤 (義))
- ・有珠山の案内は、訓練を受けた地元のボランティアに頼むこともできそう (川合)

★国外からの招待

- ・ウラジオストクのロンド「Pacifiko」(s-ro Titaev 代表) からと考えている (星田)。現在 Pacifiko 側で人選中。決定すれば JEIの「来訪者援助基金」による援助を申し込む。

★バンケード

- ・KKR、仮予約した。150名まで可。「北海道らしい献立に」と頼んである (阿部)

北海道エスペラント連盟 会費/年

正会員 3000円、青年会員 (26歳未満) 1500円、
購読会員 2000円、家族会員 1000円

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

*Redaktas la Organa Fako de HEL
ĉe HOŝIDA Acuŝi
Miyanomori 2-18-18, TOMAKOMAI
053-0844 JAPANIO

TEL-FAKS:0144-74-2539

Retadreso:hosidaacusi@kir.biglobe.ne.jp

*Sekretario: KAWAI Yuka

N-ro 45, Simin-Katudō-Sapōto-Sentā
Sapporo L-Plaza 2F, Kita 8 Nisi 3
Kita-ku, Sapporo, 060-0808 Japanio
TEL-FAKS: 0126-62-4636

*事務局: 川合由香

〒060-0808 札幌市北区
北8条西3丁目札幌エルプラザ
市民活動サポートセンター 1階No.45

Retadreso: nordano@sea.plala.or.jp

*TTT-ejo: <http://www5d.biglobe.ne.jp/hel/jp/index-j.htm>

*Postgirkonto (郵便振替): 02700-6-17075